

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		若者育成支援推進				所管	区民部			
							子育て・若者支援課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	27	計画事業名	困難を有する若者に対する支援体制の強化			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現					[事業開始] 平成27年度			
		[施策] 3 配慮を要する子供・若者や家庭への支援					[終了予定] - 年度			
	根拠法令等	その他		[法令等名]	台東区若者の自立等支援事業実施要綱(子ども・若者育成支援推進法)					
	事業対象	直接の対象 : 区内在住の中学卒業年代から39歳までのひきこもり等の方及びその家族。また、関心のある区民。 最終的な対象 : 区内在住の中学卒業年代から39歳までのひきこもり等の方								
	事業目的	若者等への健全育成及び社会生活を円滑に営むための支援等を行うことにより、社会生活を円滑に行う上での困難を有する若者等の問題を解決することを目的とする。								
	事業内容 [H30年度]	ひきこもり等の若者の社会参加の促進や、社会的困難にならないようにするために事前啓発等の講演会を開催するとともに、その家族の精神的な負担を軽減するため、個別の相談と情報交換をする機会を提供するほか、委託先と連携し常設相談できる体制を整備する。								
委託の有無	一部委託		委託内容	常設相談事業及び講演会、個別相談会、茶話会を委託						
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称		単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
					目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	講演会実施回数		回	3	3	3	2	3	66.7%
		相談受付期間			通年	通年	通年	通年	通年	-
	成果指標	講演会参加者数		人	90	61	44	29	90	32.2%
		常設相談相談件数(電話・来所・訪問)		件	270	69	116	142	180	78.9%
	決算額 (単位:千円)					H28年度		H29年度		H30年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				2,230		1,676		7,494
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				2,016		2,531		2,737
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0		0		0
総経費				4,246		4,207		10,231		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0		0		0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				1,007		0		0	
	一般財源(区負担額)				3,239		4,207		10,231	
課題及び今後の進め方	講演会に関しては、ひきこもりの理解と当事者の方へのサポート等を中心にこれまで行ってきたが、参加者が減少していることから、ひきこもりについての講演から一歩踏み出し、現在、ひきこもり等の状態にある区民が今後想定される事柄を踏まえた内容も実施していく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	ひきこもりについては、国の調査でも一定数の方がひきこもり状態にあるとされており、区でも8050問題のような状態にならないために早い段階から若者が社会生活を円滑に送るための支援が必要である。							
	効率性	3	相談に関しては専門的な内容が中心のため、委託にて実施し、区は事業の周知等を担っている。決算額の増加は、相談件数の増加によるものである。							
	手段の適切性	3	常設相談の相談件数が一定の伸びを示していることから、区民に相談事業が浸透してきていると考える。また、昨年度の改善点である周知方法についても、過去の参加者に郵便等で直接連絡するなどの対応を実施した。							
目的達成度	2	常設相談件数は伸びているが、講演会等の参加者数に結びついていない。打ち明けにくい話ではあることから、参加者等が爆発的に増えることは無いと考えるが、引き続き周知を行っていく。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
社会的困難を抱える若者が、社会生活を円滑に営むための支援として本事業は大変重要である。しかし、当事者やその家族は未だに相談のために一歩踏み出すことが難しい状況であると考えられる。今後も、指標の達成は難しい部分もあるが、一人でも多くの方が相談をするきっかけを作ることが重要であることから、様々な機会を通じて事業の周知をするとともに関連所管との連携を強化する。						改善		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		